



## 平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月11日

上場取引所 東

上場会社名 松田産業株式会社

コード番号 7456 URL <http://www.matsuda-sangyo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松田 芳明

問合せ先責任者 (役職名) 取締役IR部長 (氏名) 田代 芳孝

TEL 03-5381-0728

四半期報告書提出予定日 平成25年11月11日

配当支払開始予定日

平成25年12月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	83,872	3.3	2,408	33.2	2,664	32.8	1,736	30.3
25年3月期第2四半期	81,204	△16.7	1,808	△54.6	2,006	△49.6	1,332	△45.9

(注)包括利益 26年3月期第2四半期 2,463百万円 (95.5%) 25年3月期第2四半期 1,259百万円 (△53.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
26年3月期第2四半期	64.32	—
25年3月期第2四半期	48.44	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
26年3月期第2四半期	63,919		46,400		72.6
25年3月期	63,136		44,460		70.4

(参考)自己資本 26年3月期第2四半期 46,400百万円 25年3月期 44,457百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
25年3月期	—	12.00	—	12.00	24.00
26年3月期	—	12.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	12.00	24.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	173,000	3.4	5,600	0.6	6,000	△1.4	3,920	△2.2	145.17

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期2Q	28,908,581 株	25年3月期	28,908,581 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年3月期2Q	2,008,964 株	25年3月期	1,851,230 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	27,001,371 株	25年3月期2Q	27,507,568 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、【添付資料】P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 9
(継続企業の前提に関する注記)	P. 9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 9
(セグメント情報等)	P. 9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の金融・財政政策を背景に、円高の是正に伴う輸出企業の業績改善や復興需要を含む公共投資の増加などから景気の持ち直し傾向が見られましたが、円安による物価上昇の影響や海外景気の下振れ懸念など、依然として先行き不透明な状況が続きました。

このような経済状況の下、当社グループの各セグメントの業績は、次のとおりであります。

## 貴金属関連事業

貴金属部門では、主力顧客である半導体・電子部品業界の生産状況に二極化の傾向が見られる中で、当社グループの金製品、銀製品の売上高は前年同四半期を下回りましたが、白金族製品及び電子材料の販売増加によって、全体としての売上高は前年同四半期に比べ増加しました。

環境部門では、産業廃棄物の取扱量は増加しましたが、写真感材回収による銀の数量が減少し価格も下落したことから、売上高は前年同四半期に比べ減少しました。

これらの結果、当該事業の売上高は61,990百万円（前年同四半期比2.4%増）、営業利益2,090百万円（同36.6%増）となりました。

## 食品関連事業

食品部門では、消費者の低価格志向が固定化している中で、円安の影響等により原価が上昇するという厳しい事業環境が続いています。このような状況の下で、野菜などの農産物は販売数量が前年同四半期を下回り、売上高が減少しましたが、水産品及び畜産品は販売数量が増加し、売上高は前年同四半期に比べ増加しました。

これらの結果、当該事業の売上高は21,910百万円（前年同四半期比5.9%増）、営業利益318百万円（同14.4%増）となりました。

以上により、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高83,872百万円（前年同四半期比3.3%増）、営業利益2,408百万円（同33.2%増）、経常利益2,664百万円（同32.8%増）、四半期純利益1,736百万円（同30.3%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (1) 資産、負債及び純資産の状況

## (総資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ783百万円増加し、63,919百万円となりました。これは主として売上債権の減少を上回る現金及び預金とたな卸資産の増加によるものです。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ1,156百万円減少し、17,518百万円となりました。これは主として仕入債務の増加を上回る未払法人税等及び未払金などの減少によるものです。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ1,939百万円増加し、46,400百万円となりました。これは主として当第2四半期連結累計期間の利益等によるものです。

## (2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ1,119百万円増加し9,701百万円となりました。

## (営業活動のキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動により増加した資金は1,752百万円となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益の増加とそれに伴う法人税等の支払額及び売上債権の減少とたな卸資産の増加の差引によるものです。尚、前年同四半期の145百万円の減少に比べ1,897百万円増加しました。

## (投資活動のキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動に使用した資金は460百万円となりました。これは主として工場設備の新設・更新等の有形固定資産取得によるものです。尚、前年同四半期の1,301百万円の支出に比べ840百万円減少しました。

## (財務活動のキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動により減少した資金は419百万円となりました。これは主に配当金の支払によるものです。尚、前年同四半期の1,663百万円の支出に比べ1,244百万円の減少となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間における業績が予想を下回ったことから、平成26年3月期の通期連結業績予想を平成25年5月13日に公表した予想値から下記の通り修正致します。

なお、配当につきましては、平成25年5月13日公表の予想値（期末12円）からの変更はありません。

平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想値 (A)	175,000	6,200	6,500	4,140	153.26
今回発表予想値 (B)	173,000	5,600	6,000	3,920	145.17
増減額 (B-A)	△ 2,000	△ 600	△ 500	△ 220	△ 8.09
増減率 (%)	△ 1.1	△ 9.7	△ 7.7	△ 5.3	△ 5.3
(ご参考) 前期実績 (平成25年3月期)	167,263	5,568	6,085	4,008	146.51

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,587	9,701
受取手形及び売掛金	18,813	17,743
商品及び製品	8,596	9,249
仕掛品	174	239
原材料及び貯蔵品	5,729	5,839
繰延税金資産	595	541
未収入金	1,132	851
その他	1,750	1,666
貸倒引当金	△43	△39
流動資産合計	45,336	45,792
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,809	5,955
減価償却累計額	△3,512	△3,654
建物及び構築物(純額)	2,296	2,300
機械装置及び運搬具	4,929	5,093
減価償却累計額	△3,983	△4,132
機械装置及び運搬具(純額)	945	960
土地	7,629	7,704
リース資産	425	422
減価償却累計額	△306	△312
リース資産(純額)	118	109
建設仮勘定	2,248	2,293
その他	940	1,030
減価償却累計額	△622	△682
その他(純額)	317	347
有形固定資産合計	13,557	13,716
無形固定資産		
その他	329	267
無形固定資産合計	329	267
投資その他の資産		
投資有価証券	2,588	2,818
繰延税金資産	177	132
その他	1,424	1,396
貸倒引当金	△277	△203
投資その他の資産合計	3,913	4,143
固定資産合計	17,800	18,126
資産合計	63,136	63,919

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	7,885	8,086
短期借入金	721	1,244
1年内返済予定の長期借入金	714	645
リース債務	54	49
未払法人税等	1,315	867
賞与引当金	615	707
未払金	1,169	768
その他	2,867	2,152
流動負債合計	15,343	14,522
固定負債		
長期借入金	2,467	2,149
リース債務	64	59
退職給付引当金	230	185
役員退職慰労引当金	539	562
その他	30	39
固定負債合計	3,331	2,996
負債合計	18,675	17,518
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,559	3,559
資本剰余金	4,008	4,008
利益剰余金	38,766	40,178
自己株式	△2,027	△2,226
株主資本合計	44,306	45,520
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	192	230
繰延ヘッジ損益	△22	137
為替換算調整勘定	△19	511
その他の包括利益累計額合計	151	880
少数株主持分	2	0
純資産合計	44,460	46,400
負債純資産合計	63,136	63,919

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	81,204	83,872
売上原価	73,484	75,751
売上総利益	7,719	8,121
販売費及び一般管理費	5,910	5,712
営業利益	1,808	2,408
営業外収益		
受取利息	1	3
受取配当金	11	10
持分法による投資利益	301	120
仕入割引	13	10
受取家賃	31	30
受取保険金	1	174
その他	37	18
営業外収益合計	398	368
営業外費用		
支払利息	22	20
為替差損	108	46
貸貸収入原価	32	32
その他	37	13
営業外費用合計	201	112
経常利益	2,006	2,664
税金等調整前四半期純利益	2,006	2,664
法人税、住民税及び事業税	731	882
法人税等調整額	△58	48
法人税等合計	673	930
少数株主損益調整前四半期純利益	1,332	1,733
少数株主損失(△)	—	△2
四半期純利益	1,332	1,736



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,332	1,733
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△28	38
繰延ヘッジ損益	△120	160
為替換算調整勘定	63	417
持分法適用会社に対する持分相当額	12	113
その他の包括利益合計	△72	729
四半期包括利益	1,259	2,463
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,259	2,465
少数株主に係る四半期包括利益	—	△2

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	2,006	2,664
減価償却費及びその他の償却費	560	484
貸倒引当金の増減額(△は減少)	110	△77
賞与引当金の増減額(△は減少)	89	92
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△5	△46
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	22	22
受取利息及び受取配当金	△13	△13
支払利息	22	20
持分法による投資損益(△は益)	△301	△120
売上債権の増減額(△は増加)	1,758	1,110
未収入金の増減額(△は増加)	△492	264
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,305	△600
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,098	39
未払金の増減額(△は減少)	645	△392
その他	△655	△459
小計	1,343	2,989
利息及び配当金の受取額	71	81
利息の支払額	△22	△20
法人税等の支払額	△1,537	△1,297
営業活動によるキャッシュ・フロー	△145	1,752
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△1,252	△393
有形固定資産の売却による収入	9	—
無形固定資産の取得による支出	△45	△39
投資有価証券の取得による支出	△4	△4
投資有価証券の売却による収入	31	—
その他	△39	△22
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,301	△460
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△690	523
長期借入金の返済による支出	△349	△387
自己株式の取得による支出	△255	△198
配当金の支払額	△331	△324
その他	△37	△32
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,663	△419
現金及び現金同等物に係る換算差額	49	247
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△3,061	1,119
現金及び現金同等物の期首残高	9,948	8,582
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,886	9,701

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	貴金属関連事業	食品関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	60,537	20,667	81,204	—	81,204
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2	24	26	△ 26	—
計	60,539	20,691	81,231	△ 26	81,204
セグメント利益	1,530	278	1,808	—	1,808

(注) 1 調整額の内容は、セグメント間取引及び振替高の消去であります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	貴金属関連事業	食品関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	61,988	21,884	83,872	—	83,872
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2	26	29	△ 29	—
計	61,990	21,910	83,901	△ 29	83,872
セグメント利益	2,090	318	2,408	—	2,408

(注) 1 調整額の内容は、セグメント間取引及び振替高の消去であります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。